



バードセーバー：公園や森の近くにあるビルやマンション、学校などのガラスにぶつかって命を落とす鳥がたくさんいます。これは、ガラスに樹木や空、夕日などが写りこんだり、反対側の風景が見えたりするので、鳥がガラスと気が付かないために起こる事故です。鳥がガラスに衝突する事故を減らすには、いろいろな方法や工夫があります。例えば、この「バードセーバー」を貼るなどして「ここにガラスがある」ということを分からせることです。また、小鳥は猛禽類を恐れているのでこのような絵が効果的だと考えられています。「バードセーバー」の使用方法は、絵が窓の外側から見えるように窓ガラスの内側に貼ってください。（環境によっては効果が無いこともありますので、その場合は、別の方法をお試しください。）

オオタカ (Northern Goshawk) 全長：オス 50cm メス 57cm 翼長：31 ~ 35cm 翼開長：オス 106cm メス 131cm 体重：オス 660g メス 950g 千葉県流山市にある（通称）市野谷の森には、「オオタカ」が生息しています。この「オオタカ」は、豊かな自然に支えられた生態系の頂点、シンボリックな存在として親しまれています。2005年秋に開業する「つくばエクスプレス」の駅名にも「流山おおたかの森駅」と、名前が使われています。その「オオタカ」の精かな姿をバードセーバーにしてみました。

写真提供「環境省猛禽類保護センター」 <http://www.sizenken.biodic.go.jp/mokin/center/index.html>

作成「流山発 ちょっと気になる Weblog」2003.12 <http://002.s43.xrea.com/mt/> なお、このバードセーバーは野鳥保護のために無償で提供するもので、これを販売することや営利目的などに利用すること、また無断で転載することは堅くお断りします。